

プレスリリース（第9報）

令和5年1月18日  
大分県農林水産部

大分県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜に係る防疫措置の完了について

- ・大分県佐伯市で確認された「高病原性鳥インフルエンザ」疑似患畜に対する防疫措置が18日午前4時に完了しましたのでお知らせします。
- ・当該農場は、感染が疑われるとの報告を受けた時点から飼養家さんの移動を自粛しています。なお、我が国ではこれまで家きん肉、家きん卵を食べることにより、人に感染した例は報告されていません。

1 発生農場の概要

A農場所在地	: 佐伯市	
飼養状況	: 肉用鶏	12,900羽
疫学関連農場の飼養状況	: 肉用鶏	42,500羽 (2箇所)
計		55,400羽

2 現地作業動員者数 865名

3 現地防疫作業の状況

1月18日（水） 午前4時 防疫措置（埋却、農場の消毒等）完了

4 今後のスケジュール

- ・農研機構 動物衛生研究部門によるウイルス亜型の確定
- ・搬出制限区域解除（3km～10km 防疫措置完了から10日後）
- ・移動制限区域解除（3km以内 防疫措置完了から21日経過後）
- ・消毒ポイントの解除

問い合わせ先  
大分県農林水産部畜産振興課  
電話：097-506-3674  
担当者：梅木、繁田